

Satte International Friendship Association

幸手市国際交流協会だより

編集発行 幸手市国際交流協会 事務局 幸手市総務部企画調整課内

〒340-0192 埼玉県幸手市東4-6-8 TEL 0480(43)1111内線(4401) FAX 0480(43)3783

E-mail kikaku@city.satte.saitama.jp

2002年10月

第3号

ドイツ、プフングシュタット市から、スポーツ少年団のみなさんが幸手市を訪れました。

2週間、市内にホームステイをしながら、スポーツ少年団のみなさんなどと、スポーツ・文化など幅広い交流を図りました。(詳しくは2ページ)



市長を表敬訪問

総 会

定例の幸手市国際交流協会総会が、5月11日(土)、幸手市コミュニティセンターにおいて開催され、多くの会員の皆さまが出席されました。

総会では平成13(2001)年度事業報告、決算報告がされ、役員改選、会則の一部改正、平成14(2002)年度事業計画、収支予算が原案どおり決



たくさんの会員が参加しました

定されました。また、総会終了後、交流パーティを行いました。和やかな雰囲気の中、積極的に交流を図り、楽しい時間を過ごしていました。

主 な 内 容

2002年度前半の事業報告をします

- 国際交流協会総会 P. 1
- 特集 発見! 私のまちの国際交流 P. 2
日独青少年海外交流事業
- ワンナイトステイ事業について P. 3
- 世界の料理教室 P. 4
- 国際理解研修会 P. 4
- 会員募集! P. 4

特集

発見！私のまちの国際交流 日独青少年海外交流事業 (幸手市スポーツ少年団)

平成3年にスタートしたTSVープフングシュタットとの交流、実行委員会を作ったの幸手市独自の交流です。ドイツの良き指導者ゲッツ氏の協力を得て4回目は10名を迎え7月20日から8月4日まで16日間のプログラムで実施しました。この結果を報告いたします。

実行委員会規約に「幸手市と独プフングシュタット市の青少年の交流を通じて、次代を担う青少年の健全育成と両市の友好を深めると共に、国際親善に寄与することを目的とする」とあります。1年前の8月からドイツ側と連絡を取りながらのプログラム作成です。両市のスポーツ少年団交流であり趣旨、目的に沿って、市長表敬訪問をはじめ、スポーツ交流、文化体験、工場見学、施設見学、観光、そして民泊家庭の日を3日と横のつながりを保つための民泊パーティ、ボウリング、カラオケと盛りだくさんの内容となりました。

交流プログラム概要

月/日	内 容
7/20(土)	成田迎え・歓迎式典・パーティ
7/21(日)	グランドゴルフ、バドミントン
7/22(月)	市長表敬訪問、坐禅、書道、茶道
7/23(火)	民泊家庭の日
7/24(水)	花王すみだ事業場見学、民泊パーティ
7/25(木)	古河合宿 水泳、ミーティング
7/26(金)	合宿マレットゴルフ、民泊ボウリング
7/27(土)	民泊家庭の日
7/28(日)	民泊家庭の日
7/29(月)	東京タワー、浅草見学
7/30(火)	埼玉スタジアム、埼玉県議会本会議場 県警本部、スーパーアリーナ
7/31(水)	空手道、剣道
8/1(木)	華厳の滝、東照宮見学
8/2(金)	東玉人形作り、民泊カラオケ
8/3(土)	ヤクルト茨城工場、さよならパーティ
8/4(日)	東京国際空港(成田)見送り

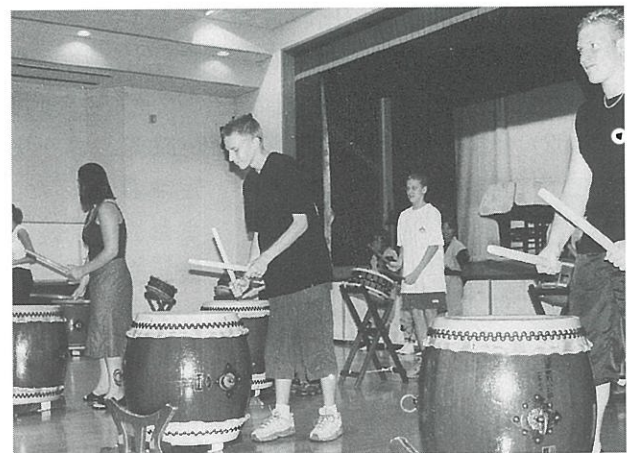


ドイツとの15℃以上の温度差にも負けず、少年団員150名と楽しくグランドゴルフ

民泊家庭の募集は12月の“広報さって”と1月の“スポーツ幸手”で行いました。

この交流は単なる観光旅行ではありません。習慣も文化も言葉も違う団員を受け入れて下さった民泊家庭の皆様にご感謝致します。承諾されるまでには家族で何度も話し合われたものと思います。

日本到着翌日、時差と気温の違いに屈せず幸手の団員と共に頑張ってくれたグランドゴルフとバドミントン。文化の違いは坐禅・書道・茶道・人形作り・八坂夏祭り等で体験して戴きました。



和太鼓保存会の皆様の協力を得て団員と民泊家庭パーティ

古河市スポーツ研修センターでの合宿ミーティングでは通訳を交えてドイツ団員と幸手のリーダー会メンバーで3時間強、本交流のこと、家族のこと、新貨幣ユーロ、自由時間の使い方、ワールドカップのこと、商店の営業時間のこと、ドイツと日本の学校の違い（システム・制度・内容・生徒会・道徳教育・文化祭・マラソン大会）等々について話し合われました。参加した団員は今後の職業はどうするか、何を学ぶか目標を明確にして知識、知恵を身につけること、今後の人生設計に対して良い刺激になったのではないのでしょうか。



ドイツの団員も八坂の夏祭りに参加、楽しい思い出を作りました。

施設見学では秋谷県議会議長に、県施設の見学と時間調整をして戴き、ドイツ団員に関心の高い埼玉スタジアムでは内部施設まで見学しました。

本交流に協力して戴いた市当局をはじめ、民泊家庭の皆様ほかすべての方々に感謝申し上げます。本当に有難うございました。（文責 峯下満義）



議会の説明を受けたあと、秋谷埼玉県議会議長を囲んでの記念撮影

ワンナイトステイ事業

ワンナイトステイ事業とは、日本語国際センターの研修生（海外で日本語を教えている教師）が研修の一環として、受入の登録をしている家庭に、1泊2日のホームステイをするという事業です。

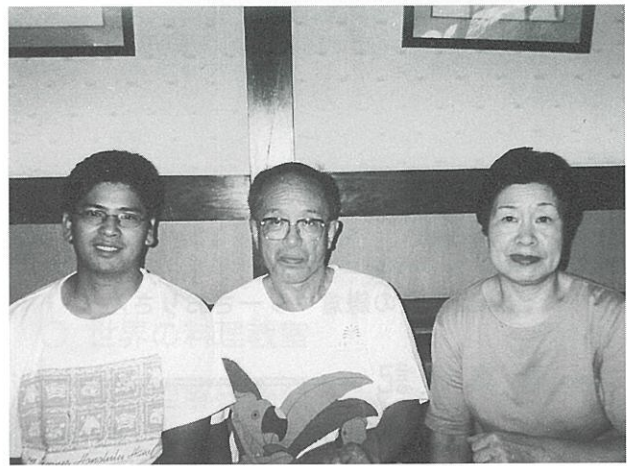
今年度も、5月にメキシコのサンタマリア・コンスエロさんが、北3丁目の南さんのご家庭に、8月にネパールのスニル・バザラチャリヤさんが、東5丁目の長下部さんのご家庭に、それぞれ宿泊し、家族のみなさんとの交流を図りました。

研修生は日本語の先生なので、ことばの心配もほとんどなく、日程も、センターの研修日程の中で、登録家庭のご希望を伺いますので、無理なく、ご家庭から国際交流・国際理解がすすめられます。

興味のある方は、市役所企画調整課にお問合せください。



メキシコのサンタマリアコンスエロさん南さんのご家庭に



ネパールのスニル・バザラチャリヤさん長下部さんのご家族と

世界の料理教室

中央公民館と共催



中国料理には慣れていないものの本場の料理はひと味違います。

ベトナム音楽のBGMの中、今、人気の生春巻などをつくりました。

国際理解研修会

6月22日(土)、幸手市役所で、講師として、埼玉県国際交流員でブラジル人の鎌倉マリーさおりさんをお招きして、会員の皆さまを対象に、国際理解研修会を開催しました。

鎌倉さんは、ブラジル文化、外国人からみた日本の生活、国際交流員としての活動などについて、経験に基き貴重なお話をされました。就労のために来日するブラジル人が増加している中、日本での生活において、労働、教育、医療など多くの面で問題も提起され、内容の濃い研修会でした。



国際交流員の鎌倉マリーさおりさん

編集後記

今回は日独交流事業を特集して編集しました。多くの子ども達にこのような体験をさせてあげられれば、幸手市の将来もより明るくなるのでは。

幸手市中央公民館において、世界の料理教室が開催されました。市内に在住している外国人などとその国の料理をつくることで、外国の文化を知り、講師となった外国人との交流も図っています。今年は、つぎの内容で、中国とベトナムの料理をつくりました。

7月28日(日) 中国料理

講師 甄凱さん(東3丁目在住)

8月4日(日) ベトナム料理

8月11日(日) ベトナム料理

講師 ハンティタムさん(栄6番在住)



会員募集中

当協会では、随時、会員を募集しています。

趣旨にご賛同いただける方ならどなたでも入会できます。

[入会方法]

申込書(市役所、各公民館等で配布)に必要な事項を記入のうえ、会費を添えて事務局までお申し込みください。(会費は銀行振込もできます。)

[年会費]

個人会員	1口	2,000円
学生会員	1口	1,000円
団体会員	1口	5,000円
法人会員	1口	10,000円

ボランティアスタッフ募集!

協会の事業の企画・運営をしてみませんか。あなたの力を国際交流に貸してください。興味のある方は、事務局までお問合せを。

[外国人の人口] 平成14年9月1日現在
合計486人(男性247人、女性239人)